

いちのへ SDGs mirai カフェ Vol.3

～仲間を見つけて深掘り会議！～



開催日時：令和5年10月1日（日）13:30～16:30

会場：一戸地区センター2階 大会議室

主催：一戸町

町への期待や想い、一戸の未来について気軽に意見交換し、どんな町に暮らしたいか、やりたいことは何かを話し合うタウンミーティング「いちのへ SDGs mirai カフェ」の第3回が10月1日に開催され、高校生、会社員など14名が参加しました。第1回、第2回で話し合ってきた一戸町のことを、「働く場」「楽しむ場」「集まる場」の3つのテーマに整理して深掘りし、今どうなっているのか（現状把握）、さらに「ありたい姿」について話し合いました。

①現状把握する

まずは話し合いたいテーマを「働く場」「楽しむ場」「集まる場」から選びます。

「場」とは、施設や設備のハード面のことだけでなく、「何かが行われるところ」や、何か目的を持っていてもいなくても、人が集まっている状況のことを指します。前回までの話し合いをもとに、3つの「場」に整理しました。

A 働く場・・・就職先、転職先、事業者など

B 楽しむ場・・・宿泊、飲食、文化教室、映画館、イベントなど

C 集まる場・・・ユースセンター、カフェ、イベントなど

一戸町のそれぞれの「場」について、関心のある場所へ移動し、各自どのようにとらえているかを、質問カードをヒントに、ひとりひとり話していきます。メンバーそれぞれが違う角度から話していくことで、対話が深まりました。



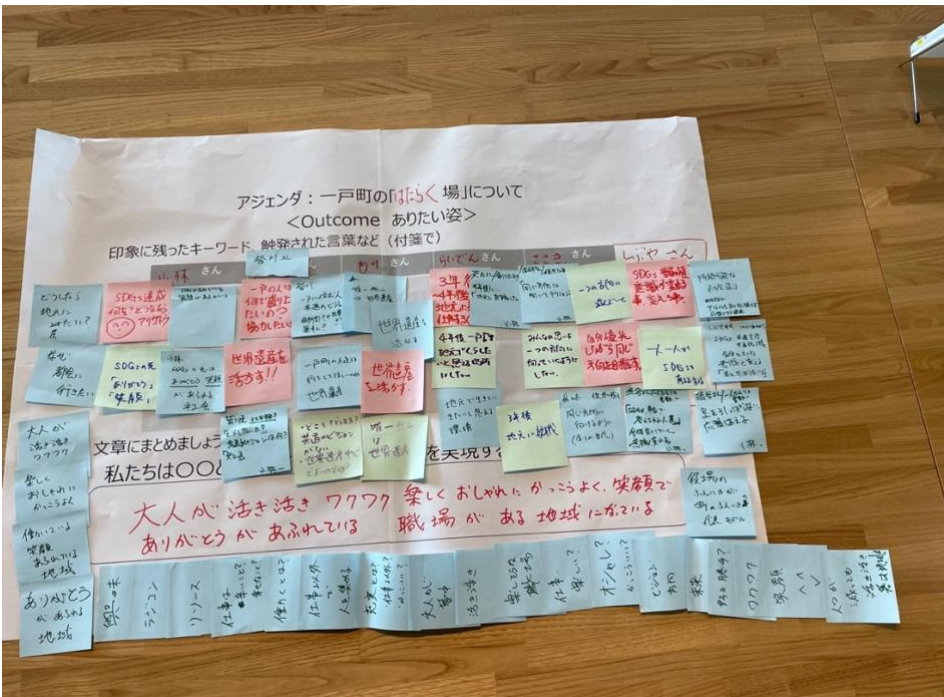
どんな場？	現状把握
A.働く場	<ul style="list-style-type: none"> ・タブー視：新しい、今までない事、思い込みがある。 ・当事者意識が高い：企業との関わり増、人材不足→少子化。リスクーだ。 ・チャンス：カフェを開催し、町をどうするか考え始めている。 ・悲しく感じていること：一戸高校卒業生 2名離職してしまった。 ・注目に値すること：人的資本の開示。 ・あきらめてしまっている：小子高齢化に気付くのが遅い。 ・大切な価値観：他の発想、考え方。 ・鍛える能力：デジタルスキル。 ・どのくらい自分ができている？：5/10かな？ ・グッときたこと：モチベーション UP→業績 UP。FB 充実を求める＆ワクワク。 ・悪化していること：人口減と温暖化。両方同時にくる。 ・楽しいこと：第二回のカフェに参加。課題から話せる事。 ・関係性の悪化：企業間等中間組織との関係性。（商工会、〇〇組合など） ・仕事はピーク？：バランスの取れた働く場が必要。 ・リソース不足：人財不足 学校統合。 ・行動規範：人の禪で相撲を取るな！ ・備えは十分？：少子高齢化が未対策。
B.楽しむ場	<ul style="list-style-type: none"> ・自然との触れ合いが足りない→触れ合いたいのに他の時間に費やしている。 ・高校部活終わりのみんなとの時間！（ごはん）お店との距離/電車の時間が課題。 ・安代の麴屋もとみやさん。遠くからもお客さんが来る。デザイン大事！

	<ul style="list-style-type: none"> ・素敵なお店、お祭りがいっぱいあるので（高校生メイン！企画）で発信したい。 ・宿をやりたい！忙しい・・・なかなかできない・・・ ・イベントを通して一戸町を発信！
C.集まる場	<ul style="list-style-type: none"> ・停滞、悪化していること：新しくできていることがない。道の駅の検討が前向きだと良い。（他の駅にないものを作る、子供が遊べるスペース+親が買い物） ・思っていること：町のためにできることはないかな。若者が活躍することで若者へ影響する。 ・楽しく感じること：歩く、走る、スポーツ。 ・心温まる場面：地域活性化のために、町歩きの頼みを二つ返事で受けてもらった。 ・問題だと感じること：人口減少が問題。子育て世代が魅力を感じることを進めてほしい。 ・悪化していること：お年寄りや足の悪い人が公民館に足を運ばない。孤立している。タクシーの助成があるといい。 ・大切にできるようになったこと：色々な人が町に興味を持って参加できている。若い人が硬いイメージを持たないで参加できるようにしたら良い。 ・タブー視していること：政治の話題。 ・備えが十分あると思うこと：災害のボランティアで助けがきちんとある。思いやりがある。子育てに力を入れている。ボランティアを高校に依頼している。 ・余っていること：町の中に古民家、もっと色々な人に使ってほしい。 ・商店街の空き店舗をうまく使えたら、コワーキングスペース。集まれる環境を作りたい。おむつ替えスペース、粉ミルク作れるところ。子ども用イス。

② ありたい姿を考える

次は新しい質問カードを使って、「ありたい姿」について話し合います。一戸町のそれぞれの「場」が、どんな未来になってほしいのでしょうか？



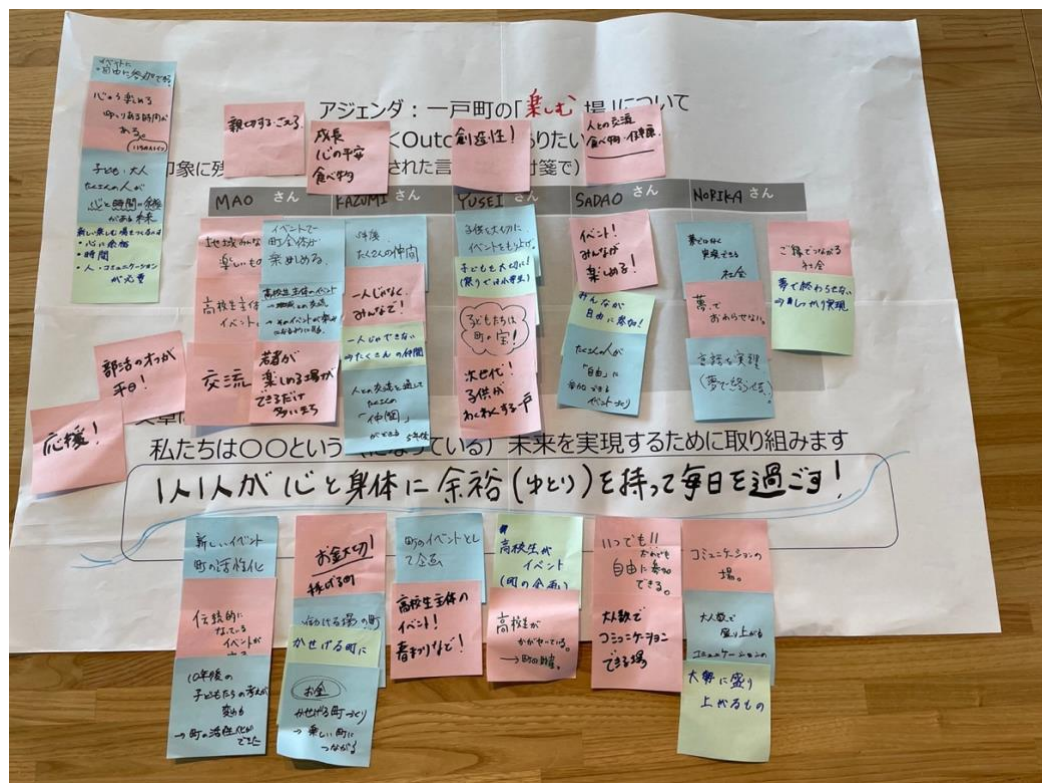
どんな場？	ありたい姿
A.働く場	<p>大人が 活き活き ワクワク 楽しく おしゃれに かつこうよく 笑顔で ありがとうがあふれている 職場がある地域になっている</p> <p>その他キーワード： 世界遺産を活かす、SDGs の先、ビジョン、3 年後地元就職、一つの方向に、応援しあえる、ふんいき、人口が減っても活き活き、笑顔、未来、好き勝手？、未来、持続可能な社会づくり、興味、ラジコン、リソース、働くとは？、仕事以外で人を集める、充実とは？・・・</p>  <p>アジェンダ：一戸町の「おたく」場について <Outcome ありたい姿> 印象に残ったキーワード、触発された言葉など（付箋で）</p> <p>SDGs達成 何となく ありがとう 笑顔 未来 持続可能な社会づくり 世界遺産 3年後 地元就職 一つの方向に 応援しあえる ふんいき 人口が減っても 活き活き 笑顔 未来 好き勝手？ 未来 持続可能な社会づくり 興味 ラジコン リソース 働くとは？ 仕事以外で人を集める 充実とは？</p> <p>文章にまとめました 私たちは○○ 大人が 活き活き ワクワク 楽しく おしゃれに かつこうよく 笑顔で ありがとうがあふれている 職場がある地域になっている</p> <p>おたく リソース 仕事は 働きたい 仕事以外 人集める 充実 働くとは？ 仕事以外で人を集める 活き活き 笑顔 未来 持続可能な社会づくり 興味 ラジコン リソース 働くとは？ 仕事以外で人を集める 充実とは？</p>

B.楽しむ場

一人一人が心と身体に余裕（ゆとり）を持って毎日を過ごす！

その他キーワード：

イベントに自由に参加できる、心から楽しめる、心と瞬間の余裕がある未来、人、コミュニケーション、部活のオフが平日！、応援、交流、高校生主体のイベント、イベントで街全体が楽しめる、若者が楽しめる場ができるだけ多いまち、親切する・される、成長、心の平安、食べ物、1人じゃなくみんなで！、5年後たくさんの仲間、創造性！、子供を大切に、子どもたちは町の宝！次世代、子供がワクワクする一戸、たくさんの人が自由に参加できるイベント作り、夢ではなく実現できる社会、ご縁でつながる社会、夢で終わらせない、しっかり実現。、伝統的になっているイベントがある、10年後の子供達の考え方が変わる、お金大切！稼げる町に、高校生がやっている＝町の財産。大人数でコミュニケーションできる場

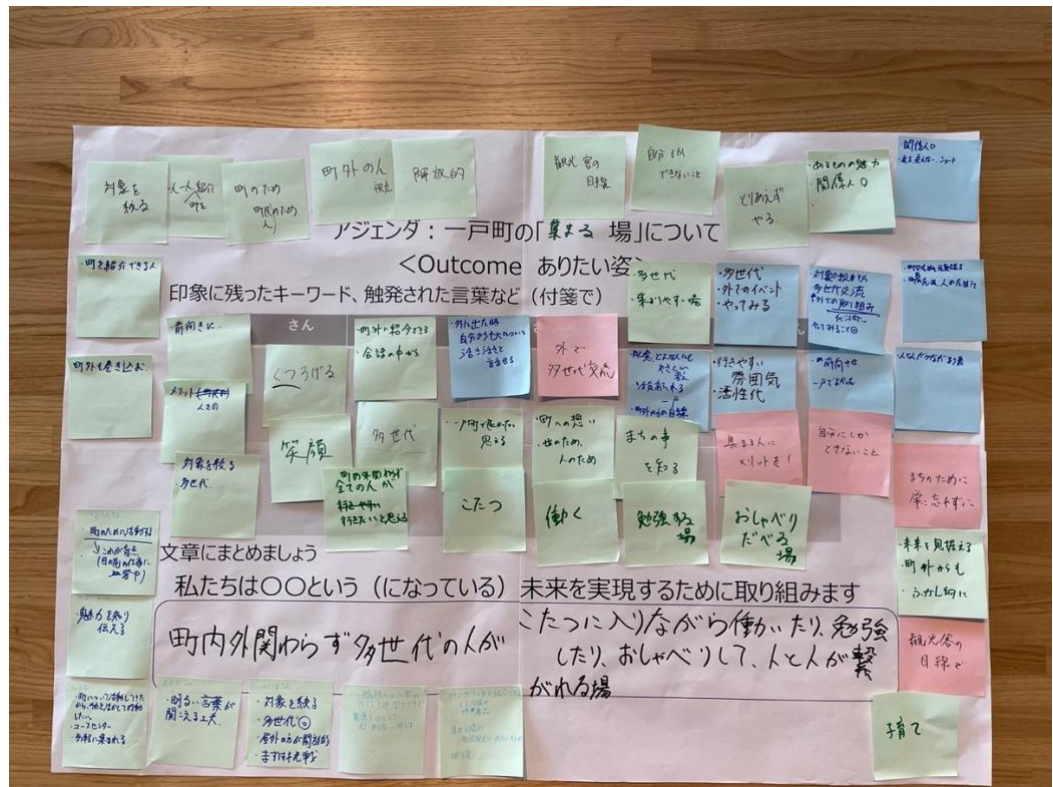


C.集まる場

町内外関わらず 他世代の人が こたつに入りながら働いたり、勉強したり、おしゃべりして、人と人が繋がれる場

その他キーワード：

対象を絞る、町を紹介できる人、町外も巻き込む、町民のため、前向きに、メリット（人々の）、くつろげる、開放的、観光客の目線、自分しかできないこと、とりあえずやる、あるものの魅力、関係人口、戻る戻れない、笑顔、町外に紹介できる。会話の中から、多世代、外に出た時、自分の地元について生き活きと話せる、一戸町でよかった、と思える、こたつ、外で多世代交流、町への想い、世のため人のため、働く、配慮、どんな人にも優しい、活気あふれる、町のことを知る、勉強する場、やってみること、行きやすい雰囲気、活性化、集まる人にメリットを、おしゃべりだべる場、自分にしかできないこと、町のために常に忘れずに、未来を見据える、子育て、魅力を知り、伝える、ユースセンター、気軽に集まれる、明るい言葉が聞こえる工夫、屋外の方が開放的、



③共有の時間

テーブルに1人説明役が残り、他チームの話し合いの内容を回遊し、。共通項を見つけ出したり、参考になりそうなアイデアを持ち帰ったりしました。



チェックアウト（やってみた感想）

- ・みんな思っていることが共通している。楽しく！
- ・自分にはない考えをきけて、視野が広がった！
- ・心と身体の余裕を楽しむ
- ・対話の重要性がわかった。まちが楽しくなる。
- ・最終的にはポジティブな会になった！
- ・役場から明るく！
- ・新たに気づけたことがあり、よかった。
- ・大人がイキイキワクワク、ワクワクして生きていければ
- ・楽しく参加できた
- ・考えることが大事。できるかな、と（前向きに）考えられた
- ・たくさんの人と意見交換できた。いろんな人を巻き込んで一戸を変えていきたい！

- ・出会ったことがない人がたくさんいる。色々な人と出会えたらワクワク。
- ・いろんな人の意見を聞いて勉強になった
- ・みんな共通することがある
- ・可能性は無限大。これからも考えていきたい

次回開催について

いちのへ SDGs mirai カフェ Vol.4 ～やりたいことを形にしよう！第二弾深掘り会議～

日時：令和5年10月29日（日）13時30分～16時30分

会場：一戸町コミュニティセンター 会議室

テーマは一戸町の「働く場」「楽しむ場」「集まる場」。

Vol.3に引き続き、テーマを深掘りしてまちの活性化や社会課題解決のアイデアを考えます。ありたい姿を実現するために、「視野に入れておきたいこと」「具体的にどんなことができるか？」について考えを深めます。